日本航空株式会社の組織改正について

弊社は、グループ統括機能を含めた経営体制の強化を図ると同時に、グループ全体を事業別・機能別に管理責任単位（セグメント）に分割し、各セグメントの責任と権限の明確化と、意思決定の迅速化を達成すると共に、マーケティング機能を強化することを目的として、本年 6 月 27 日付で組織の再編を行います。

記

・ 経営会議体

下記の経営会議体の新設・廃止・位置付け変更を行い、「**地球環境委員会**」と合わせて 4 つの経営会議体を社長・グループ CEO の直轄として置きます。

- (1) 「総合安全推進本部」を、「**総合安全推進委員会**」に改称し、現行の航空安全に関する全社企画に加えて、3 S (Safety, Security, Sanitariness) を中心とするオペレーションリスク対策に係わる企画及び審議機関とします。
- (2) 現行の「企業行動点検委員会」に、リスクマネジメントに関する基本理念・方針等の策定及びオペレーションリスク以外の企業リスクに係わる予防対策を実施する機能を付加して、「**企業行動点検・リスク管理委員会**」とします。
- (3) 現行の「C S 推進委員会」を発展的に解消し、お客様の視点に立った商品・サービス基本方針の策定や、社内外の評価を踏まえたサービス上の問題点の整理と対応への基本方針を決定する「**サービス品質強化委員会**」を新設します。

・ 一般管理部門の改編

1. グループ全体を統括する機能を「総合経営戦略」、「資金・調達」、「ヒューマンリソース」、「関連事業」、「政策業務」、「コンプライアンス」、「安全・環境対策」に再編し、グループ戦略機能を強化します。

- (1) グループ経営戦略機能の強化を目的として、経営戦略、グループ投資・利益計画及びセグメント統括等を担う「**総合経営企画室**」を新設します。又、「**統合準備委員会事務局**」を総合経営企画室内に配置します。〔現行の経営企画室及び、室内の業務部、企画部、収支計画部、事業計画部、e - J A L 推進部は廃止します。〕
- (2) 政策業務室の調査部を「**業務部**」に改称します。
- (3) 調達業務部を「**調達部**」に改称します。
- (4) グループ全体のコンプライアンス強化を目的として、「**コンプライアンス室**」を新設します。コンプライアンス室には、「**法務部長**」、及び従来の機能にグループ全体の企業リスクマネジメント機能を付加した「**業務監理部長**」を配置します。

2. グループ内の間接業務を集中的に処理することが効果的な機能について、「シェアド・サービスセンター」を構築し、機能強化と効率化を図ります。

「経理センター」、「収入管理センター」、「資金センター」、「調達センター」、「ITセンター」、「健康管理センター」、「総務センター」、「人材開発センター」の8センターを新設・改編します。〔現行の経理部、収入管理部、IT企画室は廃止します。〕

・旅客事業部門の再編

旅客事業部門を国際旅客事業、国内旅客事業の2事業部門に分割して社内カンパニーと位置付け、国際・国内の事業運営の責任と権限を明確化します。又、グループ横断的な総合マーケティング戦略機能を強化することにより、事業利益の極大化を図ります。

1. 国際旅客事業カンパニー

- (1) 国際旅客事業担当役員(国際旅客事業カンパニープレジデント)の下に、国際旅客事業計画・収支計画を担う「事業企画部長」、国際提携戦略を担う「国際業務部長」、中国ビジネスの強化を担う「中国事業推進部長」、お客様の視点に立った商品戦略及び国際旅客マーケティング企画機能の強化を担う「マーケティング企画部長」を配置します。又、マーケティング企画部長の下に、国内旅客事業と兼務の「CS推進室長」、「旅客制度室長」、「旅客IT推進室長」、「客室サービス企画室長」を配置します。〔現行の旅客事業企画部、国際業務部、商品開発部、客室サービス企画部、CS推進部、旅客IT推進部、旅客制度部は廃止します。〕
- (2) 国際渉外機能を強化するため、国際旅客事業担当役員(国際旅客事業プレジデント)の直轄機能として、「国際渉外チーム」を設置します。
- (3) 国際旅客事業担当役員(国際旅客事業カンパニープレジデント)の下に、販売を担当する、「営業部長」、「宣伝部長」(国内旅客事業兼務)、「マイレージセンター部長」(国内旅客事業兼務)を配置します。〔現行の旅客販売業務部、国際旅客営業部、宣伝部、マイレージセンター部は廃止します。〕

2. 国内旅客事業カンパニー

- (1) 国内旅客事業担当役員(国内旅客事業カンパニープレジデント)の下に、国内旅客事業計画・収支計画を担う「事業企画部長」、お客様の視点に立った商品戦略及び国内旅客マーケティング企画機能の強化を担う「マーケティング企画部長」を配置する。又、マーケティング企画部長の下に、国際旅客事業と兼務の「CS推進室長」、「旅客制度室長」、「旅客IT推進室長」、「客室サービス企画室長」を配置する。
- (2) 国内旅客事業担当役員(国内旅客事業カンパニープレジデント)の下に、販売を担当する「営業部長」、「宣伝部長」(国際旅客事業兼務)、「マイレージセンター部長」(国際旅客事業兼務)を配置します。〔現行の国内旅客営業部は廃止します。〕

以 上